

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月5日

上場会社名 スズキ株式会社
 コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp/ir/index.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 鈴木 修
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 宮崎 有一
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東

TEL 053-440-2030

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	2,334,734		66,478		71,505		21,632	
20年3月期第3四半期	2,578,715	15.2	117,047	18.2	127,546	20.6	67,685	17.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	48.31	42.31
20年3月期第3四半期	150.09	131.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	2,029,710	755,172	32.2	1,504.78
20年3月期	2,409,165	902,894	32.3	1,726.21

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 654,030百万円 20年3月期 778,609百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		8.00		8.00	16.00
21年3月期		8.00			
21年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000,000	14.3	67,000	55.2	72,000	54.1	22,000	72.6	49.47

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	542,647,091株	20年3月期	542,647,091株
期末自己株式数	21年3月期第3四半期	108,011,906株	20年3月期	91,594,918株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	447,767,971株	20年3月期第3四半期	450,959,908株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見直しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知ください。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しています。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

・当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、世界的な金融危機の影響により、9月以降、欧米の景気は後退し、アジアでも景気は一段と減速するなど世界経済は急速に悪化に向かって推移しました。国内においても、世界経済が一段と減速する中で、輸出及び生産が大幅に減少したことに加え、円高や株価下落により企業を取り巻く環境は激変し、雇用情勢も急速に悪化するなど、極めて厳しい状況になってまいりました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間は、北米、欧州、アジアでの売上減少により、連結売上高は2兆3,347億3千4百万円（前年同期比90.5%）と前年同期を下回りました。連結利益の面でも、売上減少、原材料価格上昇、為替影響、研究開発費の増による減益を、原価低減、減価償却費・諸経費の減などで吸収出来ず、営業利益は664億7千8百万円（前年同期比56.8%）、経常利益は715億5百万円（前年同期比56.1%）、四半期純利益も216億3千2百万円（前年同期比32.0%）と減益となりました。

<事業の種類別セグメントの業績>

（二輪車事業）

世界経済の急速な悪化に伴い、北米、欧州での販売は急激に減少し、二輪車事業の売上高は3,725億5千万円（前年同期比85.9%）となりました。営業利益についても、売上減少や為替影響による減益を、原価低減、減価償却費・諸経費の減などで吸収出来ず、5億6千5百万円（前年同期比3.2%）と減少しました。

（四輪車事業）

国内では、全体需要が減少しているなか、軽自動車では、「ワゴンR」・「アルトラパン」のフルモデルチェンジ、小型車ではハンガリー マジャールスズキ社製のコンパクトカー「スプラッシュ」を発売するなど商品力の強化をはかり拡販に努めましたが、国内売上高は、前年同期を若干下回りました。一方、海外では、欧州での「スプラッシュ」、インドでの「A-s t a r」の新規投入などにより拡販を図りましたが、世界経済の急速な悪化に伴い、北米、欧州、アジアの販売は急激に減少し、また円高による為替換算の影響等もあり、海外売上高は前年同期を下回りました。その結果、四輪車事業の売上高は1兆9,371億2千万円（前年同期比92.8%）となり、営業利益についても、売上減少、原材料価格上昇・為替影響による減益を、原価低減、諸経費の減などで吸収出来ず、521億2千1百万円（前年同期比57.8%）と減少しました。

（金融事業）

当第2四半期連結会計期間より当社グループの事業内容をより明瞭に示すため、新たに金融事業を区分しています。当第3四半期連結累計期間の売上高は583億6千6百万円、営業利益は31億2千7百万円となりました。

（その他の事業）

その他の事業の売上高は、国内売上は増加したものの、船外機の北米、欧州での売上減少により、513億8千4百万円（前年同期比89.7%）となり、営業利益についても、80億4千2百万円（前年同期比87.9%）と減少しました。

<所在地別セグメントの業績>

(日本)

売上高は北米、欧州など海外向けの売上減少により、1兆4,231億9千5百万円（前年同期比89.8%）となりました。営業利益も売上減少や原材料価格上昇・為替影響による減益を、原価低減、諸経費の減などで吸収出来ず、320億7千3百万円（前年同期比54.5%）と減少しました。

(欧州)

景期後退による販売減により、売上高は4,963億4千8百万円（前年同期比84.7%）と減少しました。営業利益についても、売上減少及び四輪車の売上構成の変化などにより、6億6百万円とマイナスになりました。

(北米)

金融危機に端を発する景気悪化、信用収縮による販売減少により、売上高は1,905億9千8百万円（前年同期比61.1%）となり、営業利益についても、93億3千6百万円とマイナスになりました。

(アジア)

インドネシアのスズキ インドモビル モーター社の売上増加等はあったものの、パキスタンでの販売減少、および円高による為替換算の影響等により、売上高は5,693億6千4百万円（前年同期比90.3%）と減少しました。営業利益についても、売上減少や原材料価格上昇・為替影響による減益などにより、241億8千3百万円（前年同期比54.8%）と減少しました。

(その他の地域)

売上高は、大洋州や中南米、アフリカでの増加により、727億4百万円（前年同期比113.9%）となりましたが、諸経費の増加などにより営業利益は、28億6千3百万円（前年同期比62.7%）と減少しました。

なお、当連結会計年度より四半期連結財務諸表規則を適用しているため、連結経営成績に関する定性的情報の前年同期比率については、参考として記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

・資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆297億1千万円（前連結会計年度末比3,794億5千4百万円減）、また、負債の部は1兆2,745億3千8百万円（前連結会計年度末比2,317億3千2百万円減）、純資産の部は7,551億7千2百万円（前連結会計年度末比1,477億2千2百万円減）となりました。

・キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、減産・出荷調整による収入減の反面、減産以前の買掛金支払等により、115億2千5百万円となりました。一方、投資活動では、有形固定資産の取得など1,959億9千万円の資金を使用しました結果、フリー・キャッシュ・フローは1,844億6千5百万円のマイナスとなりました。さらに、財務活動では、自己株式の取得223億8千3百万円などにより、296億6千8百万円の資金が減少しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は2,195億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,368億5千7百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界的な金融危機の影響により、自動車販売の先行きも不透明な状況になってきている中で、昨年10月31日に業績予想を下方修正いたしました。

しかしながら、その後の自動車販売は予想以上に落込み、また、為替レートも各国通貨に対して、さらに円高が進行するなど、当社グループを取り巻く環境は大幅に変化しています。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想を以下の通り修正致します。今後の景気動向、為替など不透明な点もありますが、当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組んでまいります。

(連結業績予想)

売上高	3兆円	(前期比 14.3%減、前回予想比 2,000億円減)
営業利益	670億円	(前期比 55.2%減、前回予想比 330億円減)
経常利益	720億円	(前期比 54.1%減、前回予想比 380億円減)
当期純利益	220億円	(前期比 72.6%減、前回予想比 380億円減)
為替レート	1米ドル = 100円、1ユーロ = 140円	

(個別業績予想)

売上高	1兆6,000億円	(前期比 21.2%減、前回予想比 2,200億円減)
営業利益	50億円	(前期比 92.6%減、前回予想比 280億円減)
経常利益	40億円	(前期比 93.6%減、前回予想比 290億円減)
当期純利益	10億円	(前期比 97.6%減、前回予想比 210億円減)
為替レート	1米ドル = 105円、1ユーロ = 145円	

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

採用した簡便な会計処理のうち、重要なものはありません。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し、法人税等として表示しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しています。

重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産

第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用し、評価基準については、「主として総平均法による低価法」から「主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)」に変更しています。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

(4) 中期3ヵ年計画の見直しについて

昨年4月24日に連結売上高4兆円の達成を目標とする「スズキ中期3ヵ年計画(2008年4月～2011年3月)」を公表いたしましたが、その後の経済環境の大幅な変化により、中期3ヵ年計画を見直しすることといたしました。

新たな計画につきましては、外部環境を踏まえた上で、適切な時期に公表する予定です。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,436	129,447
受取手形及び売掛金	237,148	331,172
有価証券	146,333	345,984
商品及び製品	336,386	360,287
仕掛品	28,157	21,982
原材料及び貯蔵品	48,240	58,489
その他	221,853	240,186
貸倒引当金	3,533	4,512
流動資産合計	1,131,022	1,483,038
固定資産		
有形固定資産	592,913	601,112
無形固定資産	2,271	3,722
投資その他の資産		
投資有価証券	135,417	161,000
その他	170,092	161,380
貸倒引当金	1,210	1,003
投資損失引当金	796	87
投資その他の資産合計	303,503	321,290
固定資産合計	898,687	926,126
資産合計	2,029,710	2,409,165
負債の部		
流動負債		
買掛金	494,366	605,372
短期借入金	168,144	196,390
未払法人税等	5,797	24,857
製品保証引当金	58,493	63,022
その他	220,080	277,152
流動負債合計	946,882	1,166,795
固定負債		
転換社債	29,605	29,606
新株予約権付社債	149,975	149,975
長期借入金	74,460	74,684
退職給付引当金	42,159	46,395
その他の引当金	8,960	10,813
その他	22,495	27,999
固定負債合計	327,655	339,474
負債合計	1,274,538	1,506,270

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	120,210	120,210
資本剰余金	138,142	138,143
利益剰余金	729,540	717,357
自己株式	241,876	219,499
株主資本合計	746,016	756,212
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75	16,549
繰延ヘッジ損益	6,756	9,236
為替換算調整勘定	98,817	3,389
評価・換算差額等合計	91,985	22,396
少数株主持分	101,141	124,285
純資産合計	755,172	902,894
負債純資産合計	2,029,710	2,409,165

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	2,334,734
売上原価	1,785,938
売上総利益	548,796
販売費及び一般管理費	482,317
営業利益	66,478
営業外収益	
受取利息	16,877
受取配当金	2,625
持分法による投資利益	1,120
その他	15,439
営業外収益合計	36,061
営業外費用	
支払利息	7,607
有価証券評価損	18,703
その他	4,723
営業外費用合計	31,035
経常利益	71,505
特別利益	
固定資産売却益	1,217
投資有価証券売却益	0
特別利益合計	1,217
特別損失	
固定資産売却損	708
投資有価証券売却損	0
減損損失	344
特別損失合計	1,052
税金等調整前四半期純利益	71,670
法人税等	39,016
少数株主利益	11,021
四半期純利益	21,632

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	71,670
減価償却費	105,695
減損損失	344
受取利息及び受取配当金	19,502
支払利息	7,607
持分法による投資損益(は益)	1,120
有価証券評価損益(は益)	18,703
売上債権の増減額(は増加)	67,353
たな卸資産の増減額(は増加)	27,668
仕入債務の増減額(は減少)	86,759
未払費用の増減額(は減少)	41,054
その他	52,741
小計	42,527
利息及び配当金の受取額	17,144
利息の支払額	6,549
法人税等の支払額	41,598
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	53,632
定期預金の払戻による収入	24,267
有価証券の取得による支出	6,226
有価証券の売却による収入	6,111
有形固定資産の取得による支出	141,539
有形固定資産の売却による収入	2,699
無形固定資産の取得による支出	482
投資有価証券の取得による支出	24,048
その他	3,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	195,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	15,607
長期借入れによる収入	19,582
長期借入金の返済による支出	2,015
配当金の支払額	7,217
少数株主への配当金の支払額	1,946
自己株式の取得による支出	22,383
その他	81
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,668
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,724
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	236,857
現金及び現金同等物の期首残高	456,369
現金及び現金同等物の四半期末残高	219,511

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	二輪車事業 (百万円)	四輪車事業 (百万円)	金融事業 (百万円)	その 他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	372,550	1,888,480	22,396	51,307	2,334,734	-	2,334,734
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	48,640	35,970	76	84,687	(84,687)	-
計	372,550	1,937,120	58,366	51,384	2,419,422	(84,687)	2,334,734
営業利益	565	52,121	3,127	8,042	63,855	2,622	66,478

(注) 1 事業の区分は、市場及び販売方法の類似性に内部管理上採用している区分を加味した方法によっています。

2 各事業区分の主要製品等

事業区分	主要製品等
二輪車事業	小型二輪自動車、軽二輪自動車、原動機付自転車、バギー
四輪車事業	軽自動車、小型自動車、普通自動車
金融事業	販売金融等
その他の事業	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅

3 事業区分の方法の変更

従来、事業を「二輪車事業」「四輪車事業」「その他の事業」の3区分としていましたが、第2四半期連結会計期間より、当社グループの事業内容をより明瞭に示すため、金融事業を区分し、「二輪車事業」「四輪車事業」「金融事業」「その他の事業」の4区分に変更しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間は、従来の方法に比較して、売上高については「四輪車事業」において26,243百万円、「金融事業」において58,366百万円、「その他の事業」において76百万円増加し、「消去又は全社」において84,687百万円減少しています。また、営業利益については「四輪車事業」において5,749百万円減少し、「金融事業」において3,127百万円、「消去又は全社」において2,622百万円増加しています。

また、第1四半期連結累計期間は従来の方法によっています。従って、第1四半期連結累計期間は、変更後の方法によった場合に比較して、売上高については「四輪車事業」において6,537百万円、「金融事業」において15,057百万円、「その他の事業」において25百万円減少し、「消去又は全社」において21,545百万円増加しています。また、営業利益については「金融事業」において961百万円減少し、「四輪車事業」において245百万円、「消去又は全社」において678百万円増加しています。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	1,022,693	490,807	187,935	560,594	72,704	2,334,734	-	2,334,734
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	400,501	5,541	2,663	8,770	0	417,476	(417,476)	-
計	1,423,195	496,348	190,598	569,364	72,704	2,752,211	(417,476)	2,334,734
営業利益又は営業損失	32,073	606	9,336	24,183	2,863	49,176	17,301	66,478

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ

(2) 北米 …… 米国、カナダ

(3) アジア …… インド、インドネシア、パキスタン

(4) その他の地域 …… オーストラリア、コロンビア

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	欧州	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	596,266	200,016	598,035	231,553	1,625,872
連結売上高(百万円)	-	-	-	-	2,334,734
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.5	8.6	25.6	9.9	69.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ

(2) 北米 …… 米国、カナダ

(3) アジア …… インド、インドネシア、中国

(4) その他の地域 …… オーストラリア、コロンビア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (19.4.1～19.12.31)	
		%
売 上 高	2,578,715	100.0
売 上 原 価	1,928,477	
売 上 総 利 益	650,238	25.2
販売費及び一般管理費	533,190	
営 業 利 益	117,047	4.5
営 業 外 収 益	30,306	1.2
受取利息及び受取配当金	14,880	
持分法による投資利益	4,219	
その他の営業外収益	11,206	
営 業 外 費 用	19,808	0.8
支 払 利 息	7,266	
その他の営業外費用	12,541	
経 常 利 益	127,546	4.9
特 別 利 益	981	0.0
投資有価証券売却益	571	
固定資産売却益	409	
特 別 損 失	195	0.0
固定資産売却損	195	
税金等調整前四半期純利益	128,332	5.0
法人税、住民税及び事業税	41,032	
少数株主利益	19,613	
四 半 期 純 利 益	67,685	2.6

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (19.4.1~19.12.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	128,332
減価償却費	116,676
受取利息及び受取配当金	14,880
支払利息	7,266
持分法による投資利益	4,219
売上債権の減少額	49,121
たな卸資産の増加額	59,013
仕入債務の増加額	13,266
未払費用の減少額	1,293
その他	3,736
小 計	238,992
利息及び配当金の受取額	14,493
利息の支払額	7,818
法人税等の支払額	74,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	171,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の純増加額	4,550
有価証券の純減少額	9,786
有形固定資産の取得による支出	152,765
投資有価証券の純増加額	8,623
その他	27,780
投資活動によるキャッシュ・フロー	128,373
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純減少額	46,365
社債及び長期借入金の純増加額	7,881
配当金の支払額	9,304
その他	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	47,805
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,213
現金及び現金同等物の増加額	5,693
現金及び現金同等物の期首残高	444,335
連結子会社の会計期間変更に伴う 現金及び現金同等物の期首残高減少額	978
現金及び現金同等物の四半期末残高	449,050

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(単位:百万円未満切捨て)

	二輪車事業	四輪車事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	433,452	2,087,972	57,290	2,578,715	-	2,578,715
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	433,452	2,087,972	57,290	2,578,715	-	2,578,715
営業費用	415,794	1,997,732	48,140	2,461,668	-	2,461,668
営業利益	17,658	90,239	9,149	117,047	-	117,047

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(単位:百万円未満切捨て)

	日本	欧州	北米	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	1,002,124	583,378	308,476	620,925	63,810	2,578,715	-	2,578,715
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	582,230	2,426	3,512	9,615	0	597,785	(597,785)	-
計	1,584,354	585,805	311,989	630,541	63,810	3,176,501	(597,785)	2,578,715
営業費用	1,525,486	577,378	311,852	586,411	59,240	3,060,369	(598,701)	2,461,668
営業利益	58,868	8,426	136	44,129	4,570	116,132	915	117,047

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(単位:百万円未満切捨て)

	欧州	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	687,908	321,331	660,797	217,208	1,887,245
連結売上高					2,578,715
連結売上高に占める海外売上高の割合	26.7%	12.5%	25.6%	8.4%	73.2%

6. その他の情報

【売上の内訳】

(単位: 数量 千台未満切捨て、金額 百万円未満切捨て)

		前第3四半期 連結累計期間 (19.4.1~19.12.31)		当第3四半期 連結累計期間 (20.4.1~20.12.31)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国内	126	32,592	107	31,054	18	1,538
	海外	1,156	400,859	1,356	341,496	199	59,363
	欧州	150	135,072	114	93,331	36	41,740
	北米	133	110,224	88	68,437	45	41,786
	アジア	739	95,290	1,007	113,318	268	18,027
	その他	133	60,273	146	66,409	12	6,135
	計	1,283	433,452	1,464	372,550	180	60,901
四 輪 車	国内	547	644,837	548	640,431	0	4,405
	海外	1,209	1,443,134	1,203	1,248,048	6	195,086
	欧州	286	537,674	310	490,359	24	47,315
	北米	84	193,220	60	119,924	23	73,295
	アジア	725	562,132	708	480,318	16	81,814
	その他	113	150,107	122	157,445	9	7,338
	計	1,756	2,087,972	1,751	1,888,480	5	199,492
そ の 他	国内	-	14,039	-	15,174	-	1,134
	海外	-	43,250	-	36,133	-	7,117
	欧州	-	15,161	-	12,380	-	2,781
	北米	-	17,886	-	11,654	-	6,231
	アジア	-	3,374	-	4,398	-	1,024
	その他	-	6,827	-	7,699	-	871
	計	-	57,290	-	51,307	-	5,983
小 計	国内		691,470		686,660		4,809
	海外		1,887,245		1,625,677		261,568
	欧州		687,908		596,071		91,837
	北米		321,331		200,016		121,314
	アジア		660,797		598,035		62,761
	その他		217,208		231,553		14,345
	計		2,578,715		2,312,338		266,377
金融				-	22,396	-	22,396
合計		2,578,715		2,334,734		243,980	